

一般社団法人日本粘土学会 2024 年度第 1 回理事会議事録

日 時：令和 5 年 9 月 12 日（火）12:30～13:30

会 場：仙台市戦災復興記念館 4 階第 1 会議室および Zoom 会議室

出席者：理事（22 名）川俣 純、鈴木正哉、蛭名武雄、會澤純雄、井出裕介、伊藤健一、上原元樹、梅村泰史、大川政志、大河原正文、岡田友彦、河野元治、桑原義博、敷中一洋、地下まゆみ、田村堅志、藤井和子、皆瀬 慎、宮脇律郎、三好陽子、毛利恵美子、渡邊雄二郎

監事（2 名）：志々目正高、高木哲一

理事以外の常務委員（8 名）：亀島欣一、佐久間博、手束聡子、中戸晃之、森本和也、横山信吾、鈴木憲子

オブザーバー：山崎淳司

事務局：川島朝子

成立確認：理事総数 29 名の半数 15 名、出席理事 22 名で理事会の開催は成立

審議事項

1. 2024 年度常務委員会委員（資料 1）

川俣会長より資料をもとに説明があった。

2. 委員会委員の選出（資料 2）

蛭名常務委員長より資料をもとに説明があり、各理事はそれぞれの役割を確認してほしいとの要請があった。

本年度は選挙の年にあたるので、選挙管理委員会委員および立会人の選出があった。今回より選挙の方法が変わり、3 期連続があり得るので選挙管理委員会委員には推薦の可能性が低い、現会長と前会長が適任であるとの説明があった。川俣会長より、電子投票のプラットフォームを技術的に管理する人を別においてはどうかという提案があり、常務委員会で議論することとなった。

3. 2024 年度事業計画年間スケジュール（資料 3）

蛭名常務委員長より資料をもとに説明があった。川俣会長より、おおむね例年通りであり、各委員はスケジュールに沿って仕事を進めて欲しいとの要請があった。

4. 粘土科学討論会について

（1）第 66 回粘土科学討論会について

蛭名実行委員長より、報告があった。

（2）第 67 回粘土科学討論会について

中戸実行委員長より、現在までの準備状況について報告があった。日程は 9 月 4 日、5 日で計画しているとの報告があった。

5. 日本粘土学会学術振興積立金の目標額について（資料 4）

資料をもとに、伊藤会計委員より説明があった。

8. その他

特になし。

以上、審議の上、承認された。

報告事項

1. その他

庶務委員から回覧された年代別会員数によると、50歳台をピークとして大幅に減少している。若い世代の会員獲得について考慮してほしいとの意見があった。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、代表理事及び監事がこれに記名押印する。

令和5年9月14日

一般社団法人日本粘土学会 理事会

代表理事（会 長） 川俣 純 ⑩

代表理事（副会長） 日比野 俊行 ⑩

監 事 志々目 正高 ⑩

監 事 高木 哲一 ⑩